



高速しが

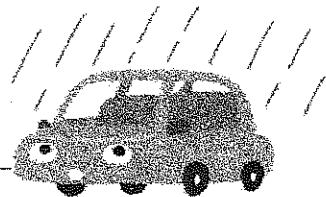
令和2年
(2020)
6月号

著行 滋賀県高規道路交通安全協議会・滋賀県高規道路交通事故防止隊

梅雨期における交通事故防止

今年もまた梅雨の季節を迎えました。うとうしい長雨の続く時期には、雨が原因の交通事故が増加する傾向にあります。雨の日の運転には、次の注意事項を頭にとどめ、いつも以上に慎重な運転に心がけて、交通事故防止に努めてください。

降雨時の注意事項



◆ むやみに進路を変更しない

バックミラーに付いた水滴や他車の水しぶきなどで視界が悪くなり、走行車両の発見が遅れることで事故の危険性が増加します。

◆ 速度を落として車間距離に注意

雨の降り始めは特に路面が滑りやすくなります。スピードを落とし、前車との車間距離は長目にとりましょう。

◆ 急ブレーキ急ハンドルは厳禁

雨で路面が濡れているときの摩擦係数は、乾燥時の2分の1となり、非常に滑りやすい状態です。

◆ わだちの窪みに注意

道路にできた車のわだちにたまつた水たまり部分では、ハンドルを取られ易いので注意しましょう。



☆ハイドロブレーニング現象に注意！☆

ハイドロブレーニング現象とは、わだちなど水が溜まった場所を走行すると、タイヤと路面の間に水が入り込み、タイヤが水上を滑走するようになって、ハンドルやブレーキが利かなくなる現象です。走行中タイヤが浮いたような感じがしたら、

ハイドロブレーニング現象が発生したと判断し、ハンドルをしっかりと持ちアクセルを少しずつ戻してスピードを緩め、タイヤのグリップの回復を待ちましょう。慌てて急ハンドルを切ったり、急ブレーキを踏むと車がスピンして事故の原因となりますから、絶対にやめてください。



危険行為のあれこれアドバイス

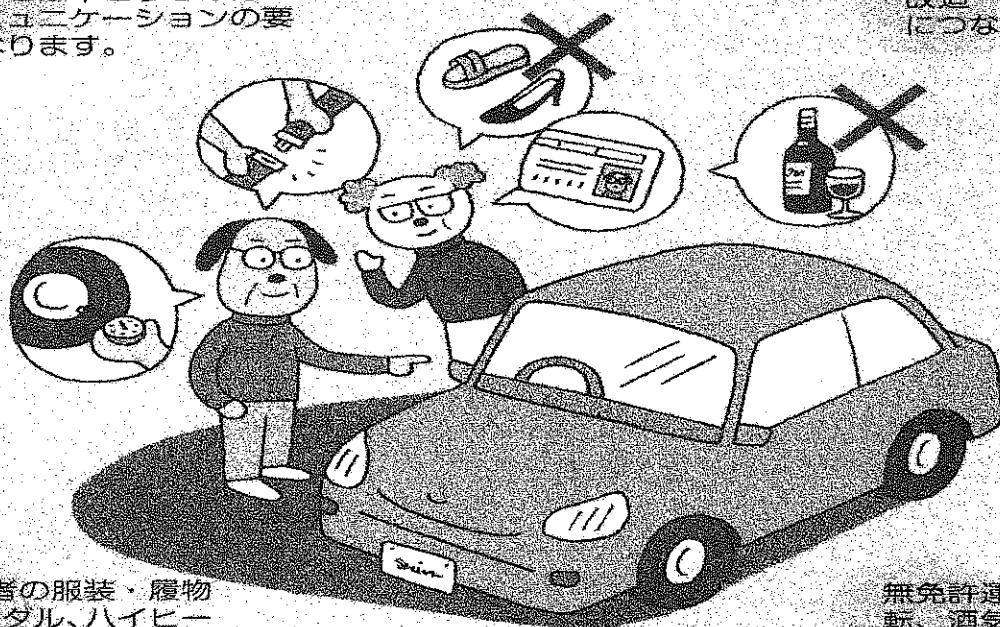
高速道路上での事故による混乱や渋滞は単なる迷惑行為というよりは、社会的責任として凶弾されかねません。

下記のような事項も十分わきまえて、安全走行に徹しましょう。

合図の適・不適、早い遅いなどが車どうしのカー・コミュニケーションの要となります。

重量制限を守ることはもちろん、ルーフラックなど積載の手段・方法などにも十分留意しましょう。

整備不良、不正な改造・改装も事故につながります。



運転者の服装・履物（サンダル、ハイヒールなど）も運転の妨げにならないものを使用しましょう。

速度違反には「最低速度違反」もあります。

シートベルトの着用は、車外放出を防ぐ高速道路での命綱です。同乗者にも着用を守つてもらうよう仕向けるのは運転者の義務です。

無免許運転、無資格運転、酒気帯び運転、過労運転などは絶対にしてはならないことです。

標識や規制交通情報にも気を配り、適切な速度を守りましょう。

新型コロナウイルスから命を守るためにの基本的生活

自分のため、みんなのため、そして大切な人のため、次の事項を守りましょう

- 1 不要不急の外出を控える
- 2 まめに手洗いと手指の消毒
- 3 咳エチケットの徹底
 - ◎マスクを着用する ◎袖で口、鼻を覆う ◎ティッシュ、ハンカチで口、鼻を覆う
 - ◎手で押さえたり、何もせずにくしゃみや咳をしない
- 4 「3密の回避」
 - ◎換気の悪い密閉空間 ◎多くの人が密集する場所 ◎近距離での密接した会話
- 5 毎朝の体温測定と健康チェック
- 6 こまめに換気
- 7 身体的距離の2メートル確保